



国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「夢 (gift) を明日へ
つなげよう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーは親睦と
奉仕の融合」



2015～2016年度

国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン
2560地区ガバナー 山本 和則
高田ロータリー会長 水上 喜芳
幹事 大島 誠

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
田中 正人 小熊 貞良 栗田 修行
笠谷 吉春 小林 豊茂 霜村 浩

第1回例会 ■ 7月3日(金)

No. 1

会長挨拶 ● 水上 喜芳



みなさんこんにちは
今日は2015-16年度の第1回例会です。
高田ロータリークラブ第61代会長を務めさせて
頂きます水上です。
いよいよ年度スタートで大変緊張した中での船
出でございますが1年間大島幹事ともどもよろしくお願い致します。
昨年から少しずつ準備を進めてきましたが、まだまだと思っ
ていましたがあつという間に本日を迎えました。
今年度は、通年の行事の他に当クラブの60周年事業と大き
な節目となる事業が10月に控えています。
また、今年度、当2560地区内で周年事業を迎えるクラブは
5クラブございます。
その様なことで大変忙しい年度になろうかと思いますが、
1年間大島幹事ともども全力で取り組む所存でございますの
で皆様のご協力よろしくお願い致します。
本日は、クラブフォーラムとなっておりますので各委員長さ
ん宜しくお願い致します。

出席報告

出席率 98.04%

メイクアップ

高橋俊宣君 (6/11(木)越後春日山 RC)
水上喜芳君・小林 元君・高坂光一君・酒井一成君 (7/2
(木)高田 RAC 第1回例会)
石倉 悟君 (7/2(木)白根 RC)

セレモニー

入会式



小林幹夫君 (北越銀行(株)高田支店支店長 6月26
日入会)



岩崎幹男君 (上越信用金庫 高田中央支店支店長)



加藤卓也君 (東北電力(株)上越営業所所長)

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会
会長・幹事——1年間よろしくお願い致します。
大島 誠君——7/6～7/31 あすとびあ高田5F ミュゼ雪
小町でアール・ブリュット展を開催します。是非ご鑑賞
下さい。入場は無料です。
大谷光夫君——クラブの第1回ゴルフコンペで計らずも優
勝してしまいました。
岩崎幹男君——よろしくお願い致します。
加藤卓也君——7/1より着任いたしました。今年は長女
が大学進学で上京し、次女も高校進学するなど我家にとっ
て激動の年になりました。

社会奉仕委員会

7/5(日)関川クリーンアップ作戦のご案内

会員インフォメーション

大島 誠君——7/6～7/31 アール・ブリュット展のご案内

幹事報告

配布物：週報No.44、ロータリーの友7月号・クラブフォー
ラム資料・2015-16年度年間プログラム・会費の納入
についてのご案内・アール・ブリュット展チラシ
回覧物：ガバナー月信7月号・地区大会プログラム広告協賛依
頼文・東山PG サンパウロ国際大会報告文
報告：地区大会プログラム広告協賛のお願い・事務局から
の各発信について (各ご案内・現況報告書・会報)・
7/17 山本ガバナー公式訪問出席のお願い・7月の
ロータリーレート 124円/ドル

クラブフォーラム その1



< SAA > 高橋孫左衛門君
・運営方針
会員の基本方針『ロータリーは親睦と奉仕の融
合』に基づき関係委員会と連携し、礼節ある例会
に成るよう努めます。
・事業計画

1. 会長の意向により、例会の開始宣言及び閉会宣言を担当し、
会場監督としての役目を担う。
2. ゲストスピーカー及びビジターへの気配りを怠らない。

3. 食事の無駄を無くす為、出席アンケートを継続して頂く。
4. 遅刻・早退者には、引き続き300円をスマイルボックス
にお願いする。



< クラブ奉仕 A > 本山 秀樹君
2015-2016年度クラブ奉仕 A は、職業分類・ロー
タリー情報委員会、会員増強委員会、会員選考委
員会の3委員会構成されます。
創立60年の歴史と伝統を大切に、会員相互の友情を図り

楽しいクラブ運営に務めます。職業分類・ロータリー情報、会員増強、会員選考の各委員会と連携し、会員皆様の情報提供とご協力をいただき純増5%を目標に会員増強を図ります。関連活動が退会防止に繋がると考えますので他委員会との連絡を密にし、積極的にクラブの事業に参加したいと思えます。



<職業分類・ロータリー情報> 石倉 悟君

委員長に石倉、副委員長に斉藤さん、委員に遠藤さんの3人で構成されています。

・基本方針

1 業種1正会員を基本に、現在職業の多様化が見られる中、当クラブにあった会員の実態にそって職業分類を図りたい。会員（特に新入会員）の皆さんに、ロータリーを今まで以上に理解していただくことを目指して、楽しいクラブ活動ができるよう努める。

・事業計画
会員増強委員会、会員選考委員会とも歩調を合わせ、未充填部門の会員増強を強化したい。
新入会員及び、入会年数の浅い会員と「ロータリーを語る会」を開く。



<会員増強委員会> 石倉 悟君

・運営方針

昨年 RI、日本国内、第2560地区とどこをみてもロータリー会員の全体的な減少傾向はとどまることはありません。

私たちの高田 RC も決して例外ではなく長期的減少傾向は続いていますが前年度は久しぶりの大幅増で旧に復したかに思われます。

しかしクラブの安定した運営の為には常に65名以上の会員を擁することが望まれます。

その為にもう一度「魅力ある楽しいクラブ例会」という基本、原点に立ち返って退会を防止するとともに新会員の勧誘に力を注ぎましょう。

- ・事業計画
1. 水上年度の純増目標4名増を必ず達成する為に全会員一丸となって勧誘に務めて頂きます。
 2. 退会防止の為に各委員会が連携して楽しい例会になるようにして頂きます。
 3. 会員同士の声掛けにつとめましょう。特に近時入会の方には必ずどなたかがお声掛けをして下さい。



<クラブ奉仕 B> 橋詰 敏一君

本年度クラブ奉仕 B を担当させていただきます。

宜しくお願い致します。

ロータリアンの基本である例会出席、そして築かれてゆく絆の場としての各例会を、クラブ奉仕実践の各委員会の皆さんと、そして SAA さんと力を合わせ、楽しく親しみが持てるように努めてまいります。

欠席者へのフォローアップを積極的にサポートし、出席率向上を目指します。

また、合同委員会を3回は行いたいと考えております。



<出席・ニコニコ BOX 委員会>

高橋 正彦君

週1回の例会に出席して、会員相互の親睦を深めることが不可欠です、そこで素晴らしい出会い、良き友人を作り例会で得た多くの知識を、自分の職業を通じての、奉仕を始め、自分自身が成長するために、例会出席率の向上に役立つ活動を行います。

ニコニコ BOX は、社会奉仕活動資金の一翼を担う重要な資源です。小さな慶事でも積極的に、ニコニコ BOX に奉仕して頂くようお願いし、多くの皆様でお祝いすることによって大きな慶事としていくように努めます。

オークションでは、少しでも多く出品して頂くよう、社会奉仕委員会・親睦委員会と協力して活動していきます。



<プログラム委員会> 宮澤 英文君

・運営方針

楽しく魅力ある例会プログラムを企画する。

・事業計画

1. 各委員会と連携を密にし、委員会の手助けになる組み合わせ。
2. 地域の偉人・名人についての講話、時事タイムリーな講話者選定。
3. 会員職場への移動例会等。
4. 親睦委員会と協力し、例会時に地域の若者を招待する。



<親睦委員会> 箕輪 賢一君

・運営方針

親睦会を通して、水上会長のテーマ【ロータリーは親睦と奉仕の融合】を感じられるような年6回の親睦会を運営し、昨年よりメンバーも増えているのでクラブ内のベテランから新メンバーまで、より結び付きが強くなるようサポートします。

- ・事業計画
1. 会員、夫人の誕生日、結婚記念日にお祝い品を送る。(毎月第2週例会において)
 2. 年6回の親睦例会を実施する。
 3. 例会時における SAA のサポート。
 4. プログラム委員会と協力し、例会に地域の若者を招待し一緒に食事をとりながら情報交換を行い、クラブの事を少しでも理解いただく。
 5. 親睦委員会メンバーはフェロシップのタスキをかけ積極的な例会のサポートをする。
 6. 年に2回はメンバーのご婦人に参加してもらえるような例会を用意する。
 7. 例会時の参加者の席があまり固定し過ぎない様に、親睦委員会のメンバーのアイデアにより、より大勢のメンバーと接する機会を自然にもてるようフォローをしていく。

会長就任挨拶と方針

みなさんこんにちは！

先程の挨拶でも申し上げました様に、昨年の IM 終了後から逐次準備を進めてまいりましたが、まだまだ準備不足と言う気持ちのまま新年度がスタート致しました。色々ご足労をお掛けしますが宜しくお願い致します。

さて、本日の主題であります今年度、高田クラブの活動テーマとして、「ロータリーは親睦と奉仕の融合」を掲げました。ロータリーは親睦と奉仕の両輪とも考えましたが、たまたまロータリー百科事典の中のロータリー創設章にあった言葉が「融合」でしたので融合としました。

親睦を図りながら奉仕を考え、奉仕活動の中から親睦と友情が生まれると言った事になるのではないかと考えています。また、運営方針として次の4点を掲げました。

1. ロータリーの精神と活動を今一度理解し、広く知人・友人・地域そして次世代を担う若い人たちに広めましょう。
2. ロータリー活動を通じ素晴らしい出会い（邂逅）そして良き友人（宝もの）を作りましょう。
3. 創立60周年記念事業を成功させよう。
4. 国際ロータリーの環境変革、目標に目を向け更なる前進を

今年度、山本ガバナーは、その方針の中で、ロータリーと、それを取り巻く環境の変化を捉え、そしてロータリーの世界と地域に向けた戦略、目標に目を向けて欲しいと言われていきます。

ロータリーの考えを一人でも多くの時代を担う若い人たちに理解してもらい、彼らのチャレンジに対し背中を押してあげたいと思います。

また同時に高田ロータリークラブ活動の大きな節目である創立60周年記念事業が今年度ございます。

みなさんのご協力により是非成功させたいと思っています。1年間よろしくお願い致します。

会長基本方針

「ロータリーは親睦と奉仕の融合」

運営方針

1. ロータリーの精神と活動を今一度理解し、広く知人・友人・地域そして次世代を担う若い人たちに広めましょう。
2. ロータリー活動を通じ素晴らしい出会い（邂逅）そして良き友人（宝もの）を作りましょう。
3. 創立60周年記念事業を成功させよう。
4. 国際ロータリーの環境変革、目標に目を向け更なる前進を